

# 評価指標の見直しについて

## 重点施策1 文化による本県ブランド力の向上と国内外への効果的な発信

### 評価指標

延観光入込客数(1～12月:歴史文化、行祭事・イベント)

### 意見

- ・延観光入込客数の増減では、滋賀県のブランド力の向上につながったかは把握できない。
- ・滋賀を訪れた人がどう思ったのかを確実に把握すべき。
- ・観光部局の行う観光調査で、「滋賀県の印象がどう変化したか」を把握すれば、ブランド力に関する成果を測れるのではないか。



### 対応策

- ・毎年、滋賀県観光振興局が「パラメータ調査」(選択式回答)を実施。10カ所程度の観光地で年4回計300サンプル程度。
- ・令和2年度以降の調査に滋賀県のブランド力に関する設問を入れられないか、担当部署と検討を進める。

### 【参考】

平成30年度滋賀県観光統計調査概要(別紙)

## 重点施策1 文化による本県ブランド力の向上と国内外への効果的な発信

評価指標

県関係文化サイトの閲覧数

意見

把握するのはHP閲覧だけで良いのか、SNSの数字も把握すべきではないか。



対応策

- ・今年度以降、SNSに関する数値を参考数値として、実績に記載。
- ・指標自体が、施策の効果を測るのに適しているのか、次期基本方針策定時に検討を進める。

【参考】 SNSフォロワー数・登録者数(令和元年6月末)

- ・文化芸術振興課: Facebook(703人)
- ・びわ湖ホール: Facebook(4,921人)、YOUTUBE(137人)、twitter(2,739人)
- ・びわ湖芸術文化財団: Facebook(21人)、twitter(1,293人)
- ・琵琶湖博物館: Facebook(3,218人)、YOUTUBE(21人)

### 重点施策3 子ども・若者が本物の文化に触れる機会の充実

#### 評価指標

- ・(各県立文化ホール・近代美術館の実施事業において)  
芸術鑑賞した小中学生数
- ・文化芸術の体験学習を行う児童生徒数
- ・しがこども体験学校参加団体数

#### 意見

・事業参加者を増やして、その参加者に  
どういう変化があったのかを捉えるのか  
も重要だが、県全体の子どもの状況を  
把握する必要がある。



#### 対応策

- ・県機関の子どもや若者に関する全体的  
な調査は教育委員会事務局の行うもの  
のみ。新たな設問を組み入れるのは現状  
では難しい。
- ・次期基本方針の策定時には、県全体  
の子どもの状況を把握するための手法を  
含めて検討する。

## 重点施策5 文化活動を支える人材(アートマネージャーなど)の育成・支援

### 評価指標

県立文化施設の文化ボランティアの数

### 意見

・協働の原則で行うボランティアと単純なパートに分かれたアクティブなボランティアは別物であるから、「ボランティア」という言葉の説明が必要である。



### 対応策

・現在の指標でカウントしているボランティアは下記の4つ。

- ①琵琶湖博物館「はしかけ」
- ②近代美術館「美術館サポーター」
- ③滋賀次世代文化芸術センターボランティア
- ④びわ湖ホール「劇場サポーター」

これらは協働の役割を担う活動を行っている。

### 【参考】

各ボランティアの概要(別紙)

## 重点施策7 「美の滋賀」づくりの推進

### 評価指標

新生美術館が事業実施にあたり連携した施設団体数

### 意 見

・新生美術館基本計画を見直す中で、これからどう展開していくのが課題である。



### 対 応 策

- ・評価指標の「新生美術館」という言葉は、近代美術館や文化芸術振興課が地域や各関係団体等と連携・交流して「美の滋賀」を発信するなどの取組を示すもの。
- ・計画を見直しても、その指標自体に変化はない。また、近代美術館が休館中のため、県内巡回展示や出前講座などで外部との連携を強化している。

# 平成 30 年度滋賀県観光統計調査概要

## 【目的】

県内観光地を来訪した観光客から、観光目的・動機、行程・使用交通機関、宿泊数、満足度、消費額などの観光情報を聞き取り調査し、今後の観光振興施策の効果的な推進を図るための基礎資料とする。

## 【内容】

県内の観光地点において、その地を訪れた観光客にアンケート票を配布し、聞き取りによる調査を行う。調査は4半期（春季・夏季・秋季・冬季）ごとに実施

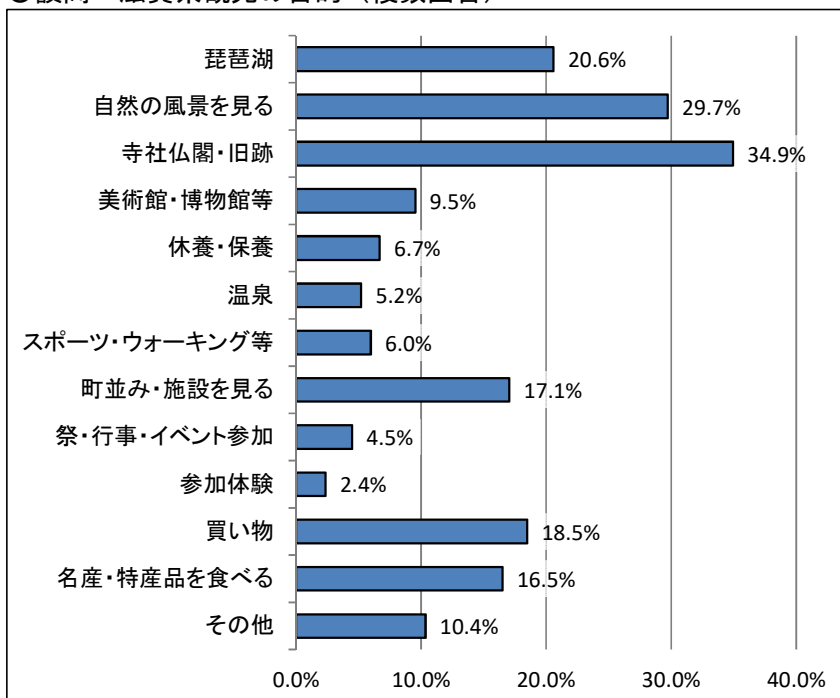
## 【H30 年度調査実施箇所】

全 30 カ所。そのうち文化や歴史に関する場所は 12 カ所

- ①八幡堀
- ②滋賀県立陶芸の森
- ③琵琶湖博物館
- ④多賀大社
- ⑤比叡山延暦寺
- ⑥近江神宮
- ⑦石山寺
- ⑧園城寺（三井寺）
- ⑨黒壁ガラス館
- ⑩木之本地蔵院
- ⑪太郎坊宮
- ⑫彦根城

## 【調査結果】

○設問「滋賀県観光の目的（複数回答）」



○設問「滋賀県観光の満足度」（場所・理由）

満足（やや満足を含む）：上位箇所	主な理由
彦根城	お城が素晴らしい 景観が良い ひこにゃんに会える 城下町が楽しい
琵琶湖博物館	家族で楽しめる リニューアルして綺麗になった 展示物が面白い 利用料金が安い
多賀大社	神社が素晴らしい 自然を感じられる 厄除けなどお祈りができる
比叡山延暦寺	お寺が素晴らしい 自然を感じられる 景観が良い
陶芸の森	展示物が面白い リニューアルして綺麗になった 参加体験が楽しい
八幡堀	静かで雰囲気が良い 景観が良い
近江神宮	神社が素晴らしい かるた大会が見られる（映画ちはやふるの舞台）
石山寺	お寺が素晴らしい 景観が良い 自然を感じられる
黒壁ガラス館	雰囲気が良い 展示物が面白い 参加体験が楽しい
園城寺（三井寺）	お寺が素晴らしい 景観が良い

## 【調査票】

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、この調査実施県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名： ) 海外の場合 (国名： )  
 ↓  
 地元県の場合  
 → (市町村名 )

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性  
 年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代  
 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。  
 また、県内ではどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊  
 ↓  
 宿泊数 泊 → そのうち県内 泊 → 県内宿泊施設数 施設

<県内宿泊施設>

1. 実家や知人・親戚宅 2. 旅館 3. ホテル  
 4. ペンション・民宿 5. 保養所・研修所 6. キャンプ場  
 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 8. 別荘・リゾートマンション  
 9. 会員制の宿泊施設 10. その他

Q4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス 2. 観光  
 3. 帰省・知人訪問 4. (1～3のどれでもない) その他

Q5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

( ) 人  
 ↓  
 2人以上の場合  
 → 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

Q6. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 ( ) 人、2回目の人数 ( ) 人  
 3回目の人数 ( ) 人、4回目以上の人数 ( ) 人

Q7. (県外にお住まいの方のみお答えください)

ご一緒のみなさん全員の、この県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 ( ) 人、2回目の人数 ( ) 人  
 3回目の人数 ( ) 人、4回目以上の人数 ( ) 人

また、この県を訪れる前・後に立ち寄った（立ち寄る予定の）都道府県があれば記入下さい。

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入ください

※交通機関は上表から選択

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択

	使用費用	使用費用
①交通費	(県内分) 円	(県外分) 円
②宿泊費	(県内分) 円	
③土産代	(県内分) 円	
④飲食費	(県内分) 円	
⑤入場料	(県内分) 円	
⑥その他	(県内分) 円	
⑦バック料金		円 <input type="checkbox"/> 県内分のみ    もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む

↑ ☐ 県内分のみ    もしくは    ☐ 県外分含む

Q 1 0. (Q 4で「2. 観光」と回答された場合)、今回の観光の主要な目的は何ですか。

(いくつでも選択可)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 琵琶湖          | 2 自然の風景を見る    |
| 3 神社仏閣・旧跡      | 4 美術館・博物館等    |
| 5 休養・保養        | 6 温泉          |
| 7 スポーツ・ウォーキング等 | 8 町並み・施設を見る   |
| 9 祭・行事・イベント参加  | 10 参加体験       |
| 11 買い物         | 12 名産・特産品を食べる |
| 13 その他 ( )     |               |

Q 1 1. (Q 1 0のつづき) 今回の滋賀県観光の全体的な満足度はどれくらいですか。また、差し支えがないようでしたら、その場所・施設および理由もお聞かせください。

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 どちらでもない
- 4 やや不満
- 5 不満

場所・施設 ( )

理由 ( )

Q 1 2. 今回の旅行を思い立った「きっかけ」は何ですか。(いくつでも選択可)

また、具体的な名称をお聞かせください。※ ( ) 内に記入

- 1 滋賀県観光情報サイト
- 2 その他インターネットサイト ( )
- 3 滋賀県観光情報誌
- 4 その他パンフレット ( )
- 5 観光情報誌・ガイドブック ( )
- 6 新聞広告 ( )
- 7 新聞記事 ( )
- 8 テレビ・ラジオ番組 (CM) ( )
- 9 観光案内所 (滋賀県内)
- 10 ポスターをみて
- 11 旅行会社 ( )
- 12 宿泊先で聞いて
- 13 家族・知人等から聞いて
- 14 仕事上取引先等から聞いて
- 15 地元だから
- 16 以前来たことがある
- 17 滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」(東京・日本橋)に来店して
- 18 商業施設「ちゃばら 滋賀県コーナー」(東京・秋葉原)に来店して
- 19 その他 ( )

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

※調査票コード

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

## 各ボランティアの概要

### (1) 琵琶湖博物館 「はしかけ」

- ・琵琶湖博物館の理念に共感し、ともに琵琶湖博物館を作っていこうという意志を持った方のための登録制度。
- ・登録を行うことで博物館内外での活動ができ、活動に関する情報を知ることができる。自分たちで様々な活動を企画運営することができる。
- ・現在「田んぼの生きもの調査グループ」、「近江の巡礼の歴史勉強会」、「ちっちゃなこどもの自然あそび」「水と暮らし研究会」など20以上のグループが活動中。

### (2) 近代美術館 「美術館サポーター」

- ・美術館と利用者をつなぐかけ橋としてボランティアを導入。
- ・全員が取り組む解説などの業務活動と学芸業務補助や勉強会などの班活動を行っている。

### (3) 滋賀次世代文化芸術センターボランティア

- ・文化施設や芸術家等と学校等とを結び、子どもたちが文化芸術体験する機会を提供する滋賀次世代文化芸術センターの活動を文化ボランティアとして支える。

### (4) びわ湖ホール「劇場サポーター」

- ・舞台芸術がもっと身近なものとなるように、普及活動を行う。
- ・舞台芸術に関する講座や研修、その他様々な活動を通じて、舞台芸術に親しみ、知己や関心を深めたり、地域や職場などのネットワークを活かして、びわ湖ホールの魅力を広める活動を行う。